

CASBEE®広島

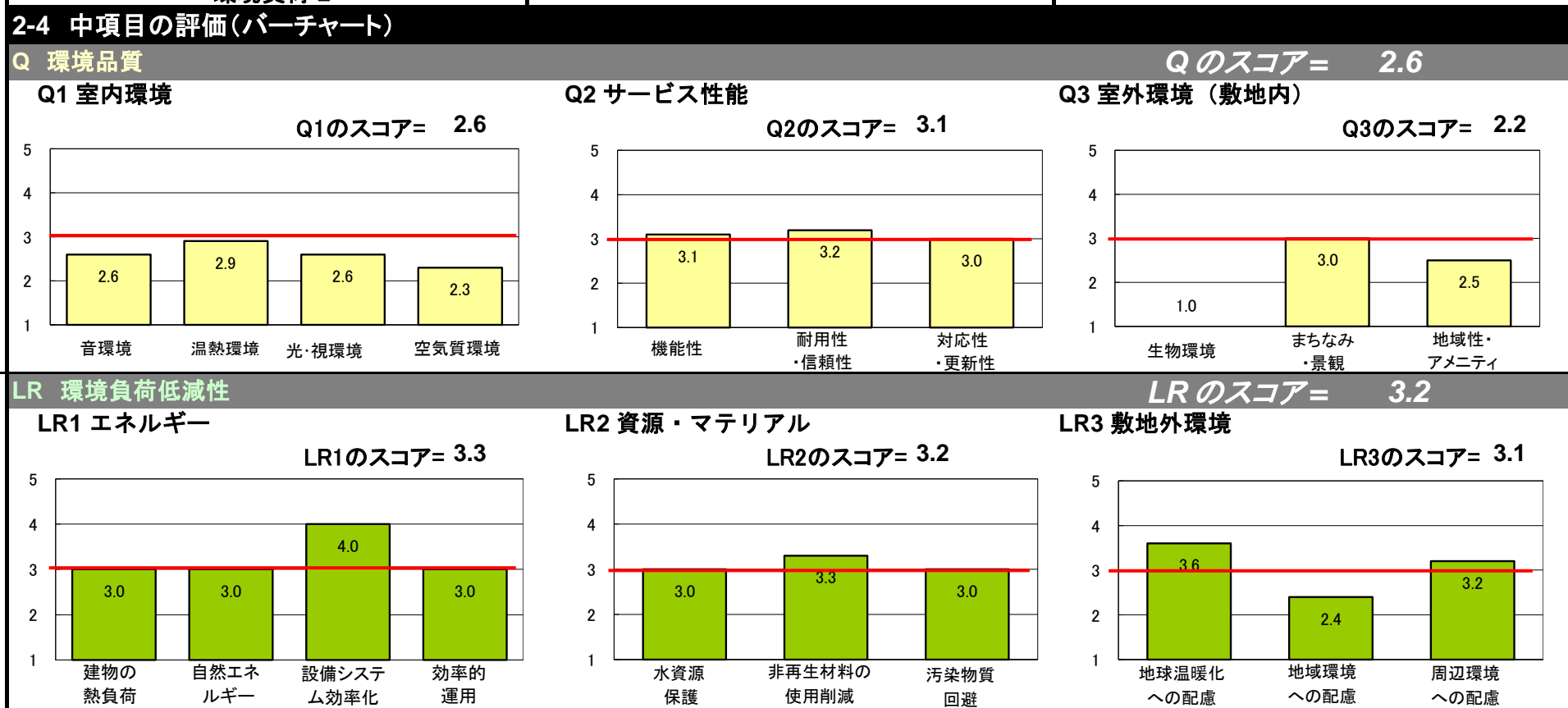
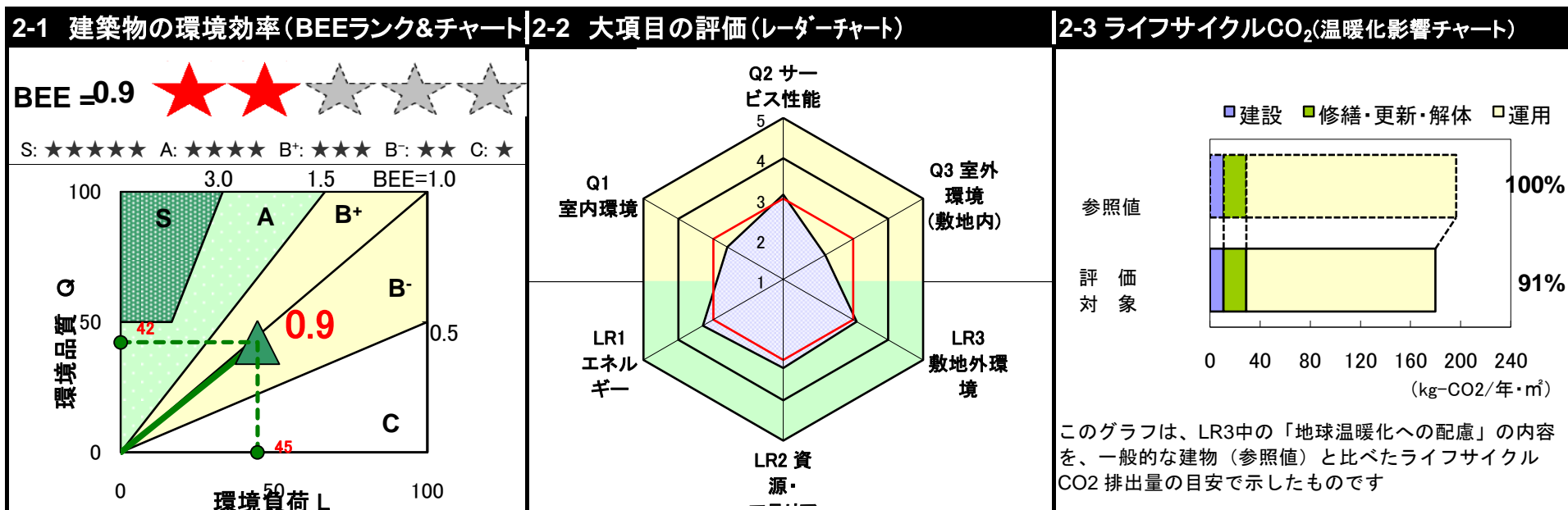
(2010年ver. 1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)広島駅前ユニバーサルホテル	階数	地上15F
建設地	広島市東区若草町1044番地17	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	300人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年12月 予定	評価の実施日	2011年4月28日
敷地面積	1,046 m ²	作成者	定森 淳一
建築面積	610 m ²	確認日	
延床面積	4,276 m ²	確認者	



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.0

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.3	スコア = 1.6	スコア = 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 外壁の断熱性に配慮した。//空調機が高効率器具を採用している。//グリーン購入法調達品の使用/	設計の計画上特段に配慮した事項 空調室外機を分散配置した。/付置義務台数の2.6倍の駐車台数を確保した。	設計の計画上特段に配慮した事項 給排水管の耐久性に配慮した。/空調機を個別空調方式とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される